

平成31年度 広島大学経済学部

後期日程

入試問題「小論文」 『出題の意図』

---

〔1〕

- 〔問題1〕 文中のタバコに関する3種のインセンティブの事例から、それぞれの違いを理解し、保育園の罰金制度のインセンティブに当てはめ論理的に説明できるかを重視する。また、3種それぞれの関係性も記述する必要がある。
- 〔問題2〕 保育園の罰金制度開始後と終了後の2種の結果に対して、問題の背景をそれぞれ別の理由として論理的に考察できているかを重視する。
- 〔問題3〕 自由作文であるが、3種のインセンティブの違いを踏まえて、文中の事例とは異なる身近な例をあげ論理的に説明できるかを重視する。

〔2〕

- 〔問題1〕 まず、社会における様々な問題の解決を模索する上で、『全体を直感的に捉える感性と、「真・善・美」が感じられる打ち手を内省的に創出する構想力や創造力』と論理的で理性的な思考によるアプローチを、対比するものとして理解することが求められる。そして、今日の世界のように、不安定・不確実・複雑・曖昧という言葉で表現される社会において、後者は機能しないこと、それ故に前者が求められることを明確に理解できるかを重視する。
- 〔問題2〕 自由作文であるが、文中や問題1での論点・観点を踏まえて、論理的に記述がなされていることを重視する。すなわち、今日の世界で発生している各種問題は、今日の世界特有の不安定性・不確実性・複雑性・曖昧性を斟酌することなく解決することは困難であることを踏まえて、という点である。また、個別の具体的問題やそこからの脱却のための施策などへ関連させることが望ましい。